2

3

4

1

1 参加者は、自らの手で火を点し、被災地へ復興の祈りをささげた。 2 防災公園としての機能を説明する市職員。新宮中央公園は緊急時の備蓄倉庫のほか、いざというときにタンカとなる防災ベンチや、耐震性貯水槽などを備える。 3 さくらの花びらの形に置かれたキャンドル。ボランティアが集まり、ワークショップを開いて作成した。夜の公園に、少し早いさくらの花が咲いた。 4 ボランティアによる非常食のごはんと乾パンにカキ汁の炊き出しも行われた。

3.11東日本大震災を忘れない

「はつかいち　心の灯り」心の復興を願って

東日本大震災から１年が経ち、１日も早い被災地の復興を願う集い「はつかいち心の灯り」が３月11日、新宮中央公園で行われました。

「自分たちにもできることがある」と3.11きずなプロジェクト in はつかいち実行委員会が企画。防災公園である同公園の備蓄倉庫など、その働きを紹介しました。

追悼の集いでは、「一人一人が防災意識を高めることが原点。廿日市市から、『わたしたちは、被災地を忘れない』というメッセージを発信したい」と実行委員長の生川明宏さんがあいさつ。宮島工業高校２年生の田中恵さんと、１年生沖本佳子さんが被災地からのメッセージを朗読し、地震の発生した14時46分には黙とうをささげました。

夕方には、手作りのキャンドル1,200個に火がともされ、被災地へ向けて「心の復興」を祈りました。

電気自動車納車式

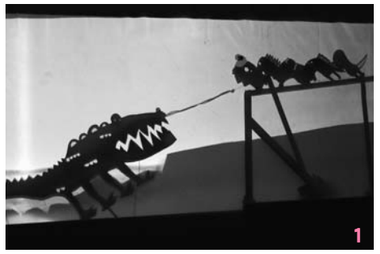
新しい電気自動車が宮島にミニキャブ・ミーブ納車式

市では、平成21年度に続き、２台目となる電気自動車を宮島支所の公用車として導入しました。

２月28日、観光客や近隣の皆さんが見守る中、企画展示「平清盛館」開催中の宮島歴史民俗資料館前で納車式を行いました。

今後も、電気自動車などのクリーンエネルギー車や、アイドリングストップ機能を持つ低燃費車などを積極的に導入し、環境保全と経費削減の両立を図っていきます。

ミニキャブ・ミーブは、走行中にCO_2を排出しない電気自動車です。


1

2

1 ワニとイグアナの心温まるオリジナル影絵劇「おれがまもってやる～おとうさん　ありがとう」。主人公の５匹のイグアナが、けがをした１匹のワニと出合い、親のいなかったイグアナたちはワニに「お父さんになってほしい」とお願いをする。 2 児童が一人何役もこなす舞台裏。影絵指導は、同校卒業生の山下義文さん。また、影絵だけでなく、劇中歌の作詞も児童が行った。「地域を元気にしたい」と一生懸命練習し、最後のシーンでは涙を誘う場面も。

玖島小３・４年生の夢叶う

手作りのペープサートで、地域を元気にしたい

３月４日、玖島・下大町集会所で玖島小学校３・４年生が地域の人たちと一緒に作ったペープサート（影絵劇）を披露しました。

「地域を元気にしたい」と平成23年度青少年育成広島県民会議の「夢配達人プロジェクト推進事業」に応募したところ、その夢が選ばれ、実現したものです。

子どもたちの夢の実現に向け、地域の方が実行委員会を結成し、全面的に支援。夢配達人の宮西達也さん（絵本作家）から指導を受け、完成させました。「子どもたちの夢の実現に向け、地域が一つになって作り上げた宝物です」と実行委員長の清水透さん。

玖島地域の４つの集会所を巡回して公演。この日は最後の公演となりましたが、約40人の観客が訪れ、心温まるストーリーに目を細めていました。

ぐるっと宮島再発見

潮風薫る安芸の宮島を船で一周します。

とき 5月27日㈰10時～12時30分頃（雨天決行）
参加費 大人 2,500円 小人 1,500円
定員 40人（定員になり次第締め切り）
申込方法 宮島観光協会まで電話で
問合せ 宮島観光協会 ☎㊹2011

現在、就学中の人については、申請により在学中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」もあります。詳しくは、保険課国保年金係に問い合わせてください。

４月から平成25年３月までの国民年金保険料は **月額 1万4,980円** です

国民年金保険料の改定
問合せ 保険課　国保年金係☎㉚9159

講座・催し

平清盛の時代と瀬戸内海

広島県立歴史博物館 ☎084（931）2513

平氏政権と広島県との関わり、「平家物語」や平家伝承の広がりなどを実物資料や写真などを通して紹介します。

とき 4月6日㈮～5月13日㈰ 9時～17時（最終入館16時30分）
ところ 広島県立歴史博物館
休館日 月曜（月曜が祝日の場合は開館）
入館料 一般290円、大学生210円、高校生以下無料

NHK大河ドラマ50年特別展『平清盛』

広島県立美術館 ☎082（221）6246

平清盛や平氏一門にまつわる数々の作品から、平清盛の実像に迫ります。

世界遺産・嚴島神社に伝えられる多数の至宝をはじめ、この時代を生きた人々の肖像画や書、主要な源平合戦を描いた絵画のほか、平安末期の文化を象徴する美術・工芸品などを一堂に展示します。

とき 4月21日㈯～6月3日㈰ 9時～17時（金曜日は20時まで開館）
※入館は閉館の30分前まで
ところ 広島県立美術館
観覧料 一般1,200円、高・大学生800円、中学生以下無料

鷹ノ巣山トレッキング

佐伯総合スポーツ公園 ☎⑫1601

鷹ノ巣山に登り、その途中で見つけた山菜をスポーツ公園で調理して皆で食べます。春の山菜を味わってみませんか。

とき 4月21日㈯10時～15時
ところ 佐伯総合スポーツ公園体育館前に集合
参加料 500円
定員 30人（先着順）
申込み・問合せ 佐伯総合スポーツ公園まで直接または電話で

春選抜吉和神楽競演大会

はつかいち観光協会吉和支部 ☎⑰2404

12回目の今年は、7回大会からの優勝団体など10団体が新舞・旧舞の部に分かれ、グランプリを競います。

とき 4月28日㈯10時30分開会（9時30分開場）
ところ もみのき森林公園体育館
入場料 高校生以上 2,500円（前売券 2,000円）
・小・中学生共通 500円
チケット取扱場所 さくらぴあ事務局、はつかいち観光協会、佐伯商工会、もみのき森林公園、アルパーク天満屋3階チケットサロンなど

広島交響楽団第15回廿日市定期演奏会

さくらぴあ ☎⑳0001

とき 4月22日㈰15時開演
ところ さくらぴあ大ホール
出演 飯森範親（指揮）、原田英代（ピアノ）、広島交響楽団
プログラム ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番ハ短調Op.18ほか
入場料〈全席指定〉
S席3,500円
A席3,000円
B席2,500円
学生席（B席）1,500円

手話奉仕員養成講座

障害福祉課　障害福祉係 ☎⑳9152 FAX㉛1999

聴覚障がいのある人の手話奉仕員として活動できる人を育成します。

日程　入門編
5月11日㈮～12月21日㈮の金曜日 19時～21時
・高校生以上 2,500円（前売券 2,000円）
・小・中学生共通 500円
チケット取扱場所 さくらぴあ事務局、はつかいち観光協会、佐伯商工会、もみのき森林公園、アルパーク天満屋3階チケットサロンなど

基礎編
①5月12日㈯～12月22日㈯の土曜日 19時～21時
②5月9日㈬～12月19日㈬の水曜日 13時30分～15時30分
ところ あいプラザ
※入門編全24回・基礎編全27回
参加費（テキスト代）
入門編 1,200円
基礎編 1,470円
対象
入門編 手話の学習経験がなく、18歳以上の人。
基礎編 入門編を修了した人。または手話経験が2年程度の人（面接後決定）
定員 入門編30人（先着順）、基礎編 若干名
申込方法 障害福祉課まで電話またはファクスで
申込締切 4月16日㈪

募集

極楽寺山の山開き

はつかいち観光協会 ☎㉛5656

安全祈願会が行われます。

とき 4月15日㈰9時30分～
ところ 極楽寺山管理棟下駐車場

消防団員募集

消防本部　警防課 ☎㉚9233

大地震などの災害時には、地域の防災リーダーとなるのが消防団です。

市消防団では、あなたの力を必要としています。多くの方の入団を待っています。

消防団員になると
○消防団員には、階級に応じて条例で定められた年額報酬や手当などが支給されます。
○消防団活動に必要な、制服、などが貸与されます。
○消防団活動中のケガなどに対する公務災害補償の制度があります。
○一定期間以上勤務し退団したときには、退職報償金が支給されます。
○職務にあたっての功労・功績に対する表彰制度があります。

入団資格
○市内に居住または勤務している人
○18歳以上の人（男女不問）
○元気でやる気のある人

訓練・研修
消防防災活動には、専門的な知識と技術が必要ですので、年間を通じて消火や水防などの訓練を行います。
また、全国各地の消防団員が集まり、各地の消防団の取り組みや、実災害について学ぶ研修会などにも毎年数人を派遣しています。